

花ごよみ

11月

2025年
10月25日
273号

発行：(公財)東京動物園協会 井の頭自然文化園

「始まりの木」日本に初めて導入された樹木が文化園に残されています。

紅葉は11月中旬以降でしょうか。

A



メタセコイア

1946年に中国で発見され、その種子がアメリカで育苗されました。資料館前のメタセコイアはアメリカから寄贈された100本の苗木のうち的一本です。命名の由来は看板をご覧ください。

B



ハナミズキ

サクラの返礼としてアメリカから1915年に寄贈され、そのうちの3本が文化園に植えられました。移植木が今も残るのは文化園だけのようです。

C



カイツル

1915年に孔子廟より持ち帰った種を育苗し各地に植えられた樹木です。渋沢栄一翁がかつてこの地に開校した井の頭学校に植えられ、文化園に引き継がれました。湯島聖堂などに姉妹木が残っています。

1

サザンカ見て歩き

原種の花色は白ですが、品種により様々です。花卉は5～7個で、香りがあります。葉はツバキに比べ小ぶりで縁がギザギザです。



水生物園 の紅葉

F



カツラ



D

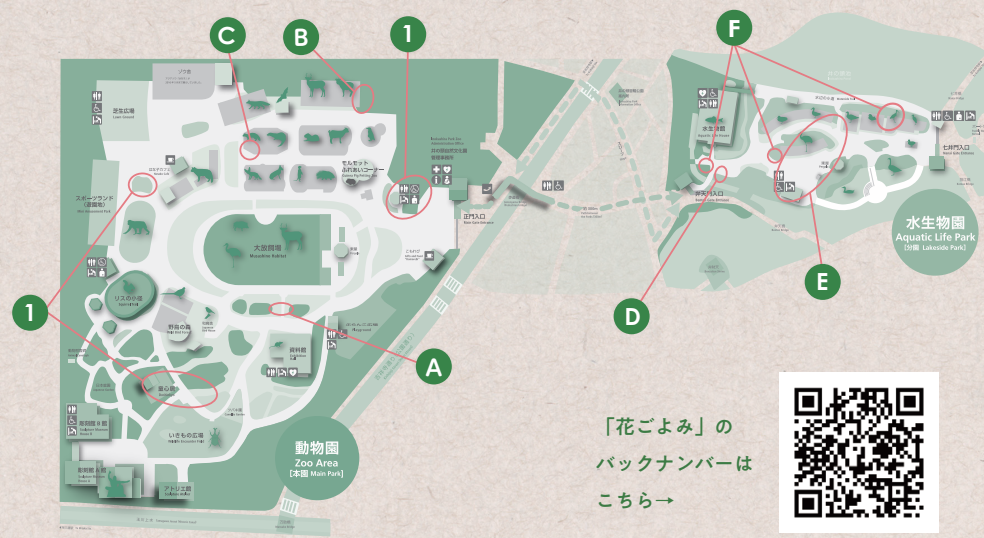


イタヤカエデ

E



ラクウショウ



「花ごよみ」の
バックナンバーは
こちら→

